

# ★ 令和7年度学校評価の結果から ★

児童、保護者の皆様、本校職員のアンケートを基に、今年度の学校重点目標等の達成状況を検証いたしました。いただきました御意見等も含め、今後の教育活動に反映してまいります。御協力ありがとうございました。

※赤字の達成率は ①児童②保護者③教職員の三者アンケートの平均値です。  
児童の評価には後期アンケートの数値を使っています。

## ★楽しい学校を目指して～子どもが主役、そして先生も主役～ 達成率 92%

楽しい学校生活を目指すことが、すべての教育活動の根幹であると考え、今年度より新設した項目です。意欲や達成感を味わいながら、学校生活を生き生きと送ることができるよう、達成率 100%を目指して今後も授業や学級経営の充実を図っていきます。

## 【学習について】.....

### ★話をよく聞き、考えを出し合い、進んで学ぶことができる 達成率 89%

今年度は課題設定と学習の見通しを重点とし、児童が主体的に学習を進めるための授業改善を図りました。課題に向かってどのように学習を進めていくのか見通しや意欲がもてる、授業の導入を工夫することで、自ら学ぼうとする姿勢が育まれてきました。

児童のアンケートにおいて、「学校の授業がよくわかる」の設問には、90%以上の肯定的回答を得ました。前期と比較し、後期はさらに伸びており、意欲や達成感をもちながら学習にむかっている児童が増加していると思われます。特に3年生以上が回答した「理科で学んだことはよくわかる」の設問に対する肯定的回答は95%を超えており、理科専科活用の効果が表れているものと捉えております。また、習熟度別学習やタブレット端末の活用も高い評価となりました。一方、「自分の考えが伝わるように工夫して発表している」の設問は 75%であり、前期より微増していますが、さらに意識して取り組む必要があります。

今後も、自分の考えをしっかりと伝えて、他者と学び合うことで「わかる授業」を構築し、一人一人に確かな力を付けることを目指します。

## 【生活について】.....

### ★相手を思いやる行動を、進んで相手に表すことができる 達成率 90%

思いやりの気持ちをもつことや、気持ちのよい挨拶をすること、登下校の交通安全に気を付けることなど、生活全般について評価しました。

児童アンケートでは、「いじめはどんな理由があっても許されない」という項目で 98%と、非常に高い肯定的意見が見られました。一方で、保護者アンケートからは、「優しい言葉で話す」「善悪を判断し

て行動する」ことが不十分と考えていることがわかりました。

交通安全に関しては、児童の 94%が安全に気を付けていると回答しているものの、実際には地域住民の皆様から、危険な行動等について情報提供をいただくことがあり、自己評価と日頃の行動が一致しない面も見受けられます。

安全意識の向上に加え、相手を思いやる気持ちが行動に表れるよう、粘り強く指導を継続してまいります。

## 【運動や健康について】.....

### ★運動や健康のために進んで努力できる

**達成率87%**

子どもたちの94%は運動が楽しいと感じています。保護者の皆様は「お子さんは運動に進んで取り組んでいる」の設問に対し、71%とやや低めの結果になりました。マラソンへの取組等、体力向上についての御意見もいただきましたので、次年度の検討事項とさせていただきます。

また、規則正しい生活習慣の確立に向けては、前期よりも児童の意識が高まっていることが数値上に表れており、自らの健康に気を付けようとする姿勢が育ってきていることがわかりました。

今後も、体力テストの結果を生かし、体育の時間や休み時間における体力向上の取組を進めるとともに、食育の充実や感染症予防対策などの知識が身に付く指導の充実に努めます。